

ほ におい 穂 香 タイムス <2月号>

北方四島交流センター（ニ・ホ・ロの最近の出来事）

ロシアの春の祭典を開催しました！

3月1日、根室市と根室市日ロ友好親善協会の主催による「ロシアの春の祭典」がニ・ホ・ロで開催されました。

参加者は市内在住のロシア語講師「ベリョズキナ・ユーリヤ」さんから春の祭典についての説明を受けた後、ロシア正教の復活祭「パスハ」で使われるイースターエッグ作りに挑戦！ゆでたまごに絵を描いてオリジナルのイースターエッグを作りあげました。

滑り台から転がしてたまごが当たった景品をゲットするゲームや互いのイースターエッグをぶつけ合って遊ぶロシアの伝統的な遊びを体験しました。



イースターエッグを用いたさまざまな遊びを体験した参加者は、引き続き春の祭典にちなんだ「ラッソーリニク」というスープと「肉とジャガイモのオープン焼き」の2品のロシア料理に挑戦し、出来上がった料理を試食。素材の旨みを引き出した素朴な料理に参加者からは「おいしい！」といった声が聞かれました。

この春の祭典を通じて参加者はロシア文化に対する理解を深めていました。



「北方領土の日」根室管内住民大会が開催されました。

2月7日、北方四島の返還を求める根室管内住民大会が根室市総合文化会館で開催され、根室管内1市4町から元島民をはじめ返還運動関係団体など約千人が集い、大会を盛り上げました。

式典では、他界された元島民への黙祷後、長谷川市長から「北方領土問題解決に向けて正念場を迎えようとしている。共に頑張りましょう。」と挨拶。続いて元島民をはじめ、2世、3世の代表者からの決意表明が行われました。



元島民を代表して歯舞群島の志発島出身の臼田春美さんから「今こそ返還に向け、国民世論が喚起され、返還が実現するよう全力を尽くす。」と力強く宣言されました。続いて第2部では、次代を担う中学生10名による弁論大会が行われ、別海町立西春別中学校2年生の河原駿さんが最優秀賞の内閣府北方対策本部長賞に選ばれました。

■ 2月7日は「北方領土の日」

1855年のこの日に日魯通行条約が調印されたことにちなみ、北方領土返還要求運動の全国的な盛り上がりを図るために設定されました。

毎年、「北方領土返還要求全国大会」が東京で開催されるほか、この日を中心として全国各地で講演会やパネル展、返還実現のための署名活動などさまざまな取り組みが行われています。

札大校友会主催のフリーマーケットが開催されました。

2月23日、今年も札幌大学校友会根室支部主催によるフリーマーケットがニ・ホ・ロで開催され、家族連れなど多くの来場者でにぎわいをみせました。

開場を前に、今や遅しと待ちわびた来館者が行列を作り、会場では、日用品や衣類・おもちゃ・手作りのアクセサリなどが並べられ、開始と同時に掘り出し物を探し求める市民であふれました。



アニメ映画「ジョバンニの島」先行試写会が開催されました。



2月15日、北方領土・色丹島が舞台のアニメ映画「ジョバンニの島」の全国公開を前に二・ホ・ロで試写会が開かれました。

「ジョバンニの島」は終戦直後にソ連軍の侵攻によってふるさとを追われた元島民の得能宏さんの体験をもとに制作されたもので、試写会には元島民をはじめ、返還運動関係者や市民など約370人がつめかけ、クライマックスのシーンではハンカチを手に涙する姿も多く見られました。

上映に先立って行われた舞台あいさつには、モデルとなった得能さんと原作・脚本を担当した杉田成道さんがかけつけ、得能さんは「元島民の私たちは私と同様の体験をしており、自分を重ねて見ることができる。映画の実現を一島民として感謝したい。」と挨拶され、杉田さんは「北方領土のイメージが湧かない人も映画で実感してもらえたら10年、20年と学校で教材として使われればうれしい。」と期待を寄せていました。

お知らせ

寄贈いただきました

別海町の福原義親さんと中標津町の川村俊也さんから「根室大観」と「植民地大観」のDVDを寄贈していただきました。

「植民地大観」とは昭和初期の北海道の開拓状況を写真に収めたもので、「根室大観」は昭和初期の根室金刀比羅神社や根室港の全景、昆布採取業の様子などを鮮明に収めたものです。DVDはそれぞれの貴重な資料をデジタル化に復刻したものとなっております。

DVDの閲覧を希望される方は二・ホ・ロ館内事務室までお申しつけください。



ロビー展示をご利用ください

個人、サークル活動などで作られた作品を二・ホ・ロで展示してみませんか。

ご希望の方はご来館またはお電話でご相談ください。

(利用料はかかりません。)

問合せ：北方四島交流センター

TEL 23-6711

